

南丹管内の乳用牛で牛コロナウイルス病[※]が発生！

(※ 人の新型コロナウイルスとは異なるウイルスによるものです)

中丹家畜衛生情報 No.3-2

令和3年4月13日発行

南丹管内の乳用牛1戸で、牛コロナウイルス病による

成牛の集団下痢・血便が発生しましたので、

予防対策の徹底をお願いします

○牛コロナウイルス病とは

- 原因：牛コロナウイルス
- 感染：糞便中のウイルスをエサ等と一緒に経口摂取したり、鼻汁や唾液、またはくしゃみや咳に伴う飛沫を介しても感染し、牛群内に急速にまん延します
- 症状：水様性下痢、血便、泌乳量減少、発咳や鼻水などの呼吸器症状

○予防対策

- 農場内への人や車両の進入を制限し、出入りの際は消毒を徹底しましょう
- 牛舎出入口には踏込消毒槽を設置し、消毒液は頻回交換しましょう
- ワクチンで予防することができます、詳しくは当所または診療獣医師にご相談ください

京都府中丹家畜保健衛生所 〒620-0954 京都府福知山市半田 371-2

TEL 0773-25-1860 (夜間休日もつながります) FAX 0773-25-1861

～ご不明な点がございましたら、いつでもお気軽にお電話ください～